若葉台西中だより

横浜市立若葉台西中学校
校長　田　中　明　子

第３７号　平成１８年7月3日（月）発行

横浜市旭区若葉台四丁目３４－１
TEL　９２１－０２８１
FAX　９２２－５９８６

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/

～＊若葉台西中学校から若葉台中学校へ＊～

６月２３日の横浜市会本会議において、横浜市立学校条例の一部改正が議決され、若葉台地区３小学校・２中学校をそれぞれ統合し、若葉台小学校並びに若葉台中学校として平成１９年４月に開校することが正式に決定されました。

若葉台西中学校は、今年度末をもって昭和５９年４月１日創立以来２３年間の歴史の幕を閉じ、新たに若葉台中学校としての発展が期待されるところとなりました。若葉台中学校は現若葉台東中学校の校舎を一部改修して使用します。新校の教育内容につきましては、ＰＳＹ（パイオニアスクールよこはま）指定校として、地域参画型の学校づくりや小中一貫教育等先進的な取り組みを指向してまいります。

本校の閉校にかかわる事業につきましては、次のように計画しております。

『若葉台西中学校閉校事業概要』

【基本方針】

① 横浜市立若葉台西中学校の閉校は、若葉台地区の２中学校が統合して若葉台中学校として一層充実発展するための区切りと考える。

② 生徒の心情に配慮し混乱なく移行することを第一に考え、閉校開校に伴う多種多様な業務を遅滞なく遂行し、新設校の教育活動へスムーズな移行を図ることを重視する。

③ 平成１８年度に実施される行事の頭に『閉校事業』の冠をつけ、内容や参加態勢を工夫して、簡素でも心のこもったお別れの場を設ける。

④ 本校の周年事業や教育活動・部活動の支援のために蓄えていただき、これまでも有効にご支援いただいた各種基金の現在高については、使途を明確にして予算化し清算する。なお、東西両ＰＴＡで協議の上、生徒１人あたりの金額を決めて若葉台中学校への持参金とすることが確認されています。

⑤ 閉校事業は、現 PTA 会長を実行委員長として『西中閉校事業特別委員会』を設置し、現 PTA 役員・運営委員並びに教職員を中心に、協力者と共に運営にあたる。

【おもな事業内容】

＊①・②―ァ）・②―ィ）は学校中心、②―ゥ）はＰＴＡ中心に企画運営します。

① 閉校式……期日：平成１９年３月２３日（金）午前
内容：修了式・離任式を兼ねて実施する予定ですが、教育委員会と調整中です。
参列予定者：教育委員会、在校生、卒業生、現・旧 PTA、地域の方々、現・旧教職員等

② 閉校事業…卒業生始め本校に縁のある方々に再訪していただき、旧交を温めたり、思い出のある学校とお別れしていただく機会を、学校行事や PTA 行事とからめて祝日や土曜日に設定しました。多くの皆様にお出掛け頂きたいと思います。

ァ）体育祭
期日：平成１８年９月２３日（祝）（雨天順延）
場所：西中グラウンド
昨年に続き、東中・西中合同体育祭として実施します。
卒業生等も参加できるようにプログラムを工夫し、みんなで楽しめるものにしたいと計画中です。

ィ）合唱祭

期日：平成１８年１１月３日（祝）午前
場所：西中体育館
発表は各学級・選択音楽生徒・教職員・地域から若葉台混声合唱団・学年・全体合唱
全体合唱は、１７１名の在校生＋保護者＋卒業生＋教職員＋若葉台混声合唱団＋地域の方々合計３００名を超える大合唱で、体育館を揺らす程にしたいと思います。

ゥ）ＰＴＡ祭

期日：平成１８年１１月４日（土）午後
場所：西中（中庭・木工室・格技場・体育館・教室）
内容：模擬店・バザー・植木市・物産店・体育館ステージ催し物
体育館のステージプログラムには在校生の有志参加や吹奏楽部の演奏などが計画されてきましたが、卒業生や地域の方々の参加も呼びかけます。地域の若葉太鼓さんにも出演をお願いしました。卒業生の皆さん奮ってお申し込みください。
この日は卒業生のために教室を開放する事も考えています。クラス会などの実施も可能ですので、教室使用の有無にかかわらず事前にご連絡ください。何か便宜を図ることができるかもしれません。

③　記念品……若葉台西中学校の２３年間の歴史を語る写真を、ＣＤかリーフレットにして配布したいと計画中です。
その他、学校統合に関して有効な予算執行を図りたいと思います。今後、予算に合わせて詳細を検討していきます。
＊検討の余地が十分ありますので、内容等についてご提案いただきたいと思います。

【広報活動】

今後は・学校のホームページや掲示板等を広報手段として、詳細をお知らせしていきたいと思います。全市立中学校にもプリントを配布し、旧教職員にも知らせる予定です。
＊６月３０日に学校のホームページに卒業生へのメッセージを掲載しました。ご覧ください。

☆☆☆☆☆☆☆　平和学習のゲストティーチャーが決まりました　☆☆☆☆☆☆☆

７月１９日（水）１３：２５～（５校時：講話・６校時：感想文）６教室に分かれて実施します

【 あかね 】　茜クラブ　　児島三也さん
「20 歳で現役入隊、伊勢崎―下関―釜山―天津―諸城へ。零下 15 度以下でも素手で･･･」

【 中　央 】　やまゆり会　　長瀬美佐子さん
「女学校２年生の春、挺身隊として福島から川崎の工場に働きに来て空襲に遭い･･･」

【とちのき】　さくら会　　川村幸子さん
「開戦時は日本橋浜町小学校 4 年生。14 歳で東京大空襲、両親と妹と共に劫火の中を･･･」

【　西　】　やまもも会　　中島禮子さん
「北朝鮮で終戦を迎える。当時 5 年生。両親と 18 歳から 2 歳までの五女一男で 38 度線を･･･」

【 もみじ 】　もみじ会　　堀内都代子さん
「5 月 29 日の横浜大空襲で 12 歳年上の姉を亡くす。その遺体を探しに･･･」

【ゆりのき】　ゆりのきむつみ会　　生越貞三さん
「開戦時 5 年生。中学 2 年生で「沖電気」に学徒動員。そして東京大空襲に･･･」

『貴重な』という言葉ではとても言い表せない体験をお話しいただけます。保護者や地域の皆様にもお出掛けいただきたいと思います。事前申し込み無しで構いませんので、どうぞご来校ください。
前号でもお願いしましたが、今年も講話集を冊子にしますので、戦争関連の品や写真・資料など記録に残せる物がありましたらご連絡くださいますようお願い申し上げます。